

**▼ミルラクト細粒 [内]**

【重要度】 【一般製剤名】チラクターゼ Tilactase 【分類】乳糖分解酵素剤

【単位】 ▼0.5g・▼1.0g/包 [50%細粒]

【常用量】 ■乳児：1回0.125～0.25g■その他：乳糖10gに対して1g

【用法】 食事とともに摂取 [50°C以上では力価が低下]

【透析患者への投与方法】 常用量 (5)

【保存期腎不全患者への投与方法】 常用量 (5)

【特徴】 作用pH域が広く、かつ酸性pH域で安定であり、胃・腸内で高い乳糖分解作用を示す。そのため授乳前に別個に投与できる。水、牛乳の他に、流動食にも混和が可能で、室温保存が可能である。

【主な副作用・毒性】 四肢冷感、顔面蒼白、チアノーゼ、下痢、嘔吐、過敏症、便秘など

【吸収】 吸収されない (1)

【MW】 約130000

【更新日】 20250519

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等をご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断複数・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。